

# 湖畔の風

## ★三地区合同厄祓い・年祝い

令和6年2月4日（日）振興センターにおいて津島神社（小山田）の宮司 吉田健弘さんにより田瀬地区合同の厄祓いの儀（厄除け）が執り行われました。



厄年は男性42歳、女性33歳など、人の一生の中でも、体力的、家庭環境的、或いは社会的にそれぞれ転機を迎える時期で、災厄が起こりやすいと言われています。災厄から身を守るため、厄祓いの儀が行われます。

参加者全員での集合写真です



## ★シカ・イノシシ等獣害対策研修



産業振興部事業の「シカ・イノシシ等獣害対策研修」が1月27日（土）田瀬振興センターにおいて、開催されました。関心が高く、30名が参加されました。

講師は、花巻市農村林務課有害鳥獣対策アドバイザーの藤原大さんでした。

近年、シカやイノシシ、熊など農作物や森林、貯蔵野菜、小屋などに置いた飼料等、被害が深刻です。

まずは、クマ、イノシシなどの生態を知ったうえで、自分たちの農地を守るための対策としては、①電気柵の設置、②動物が田畑へ出にくい環境にする、③狩猟免許の取得が有効とのこと。ピンクテープ、忌避剤などいろいろ対策はありますが、いちばん効果のあるのは電気柵という結論でした。そして何より、有害獣の被害を減らすためには地域住民の理解と協力が大切というお話でした。

講演の後も、質問がたくさんあり予定時間をだいぶオーバーしました。

## ★救命救急講習会

1月28日（日）花巻市消防団第23分団主催（第6分隊婦人消防協力隊・田瀬地域コミュニティ会議防災部：共催）の普通救命講習会が開催されました。消防団員20名、婦人協力隊員14名、一般の方4名が参加し、花巻消防署東和分署員による講習会を受講しました。始めに、DVDで応急手当と救命処置について学習し、人形を使用して胸骨圧迫による心肺蘇生法、AEDの使い方の講習を受けました。

最後に一人ずつ救命の実技テストを受け、全員終了証をいただきました。



# ★シャフルボード大会が開催されました

2月18日（日）令和5年度生涯学習事業、第5回ニュースポーツ交流シャフルボード大会が開催されました。

今回は各チームダブルスで試合を行いました。参加18チームで4つのリーグ戦を行い、各リーグ1位のチームで決勝トーナメントを行い、優勝、準優勝、第3位、第4位を決定しました。

年代もいろいろ、始めて体験された方も、楽しくプレーされていました。賞品も豪華（?）。また、参加された方全員に参加賞が贈られました。体協田瀬支部からも参加賞をいただきました。ありがとうございました。結果は次の通りです。

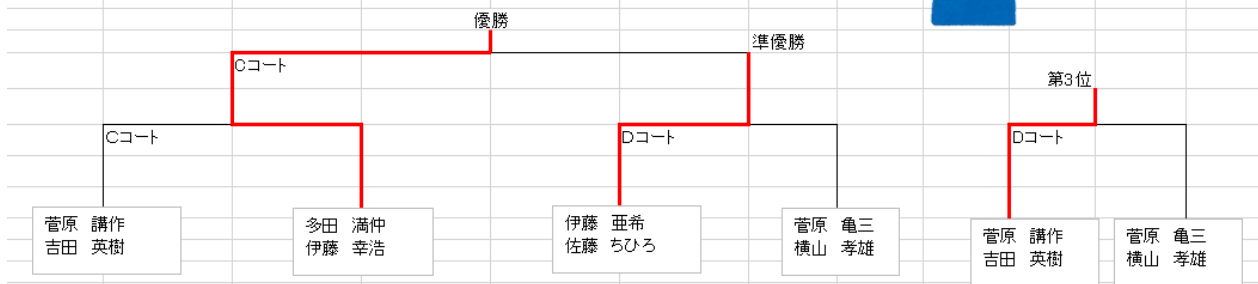
- 《優勝》 多田満仲 伊藤幸浩
- 《準優勝》 伊藤亜希 伊藤望結（佐藤ちひろ）
- 《第3位》 菅原講作 吉田英樹
- 《第4位》 菅原亀三 横山孝雄



シャフルボードのコート。ディスクを（イエロー先攻、ブラック後攻）キュー（棒）で交互に打ち合い、止まった所の点数の合計で勝敗を決めます。



## 決勝トーナメント



小学生による選手宣誓から競技開始となりました



はじめてにしてはフォームがいいですね



決勝戦、3位決定戦。



優勝チームに賞品が渡されました。



田瀬から 107 号線を北上に向かい梁川の十字路を左に入り、梁川の町並みを過ぎると右手に野手崎の仕置き場の跡があります。田瀬でいうと中通の首切り松のようですが、田瀬と違って交通量が多い。それもそのはず岩谷堂へ抜ける街道・梁川玉里線です。ここに梁川文化財保存会が建てた看板があり、次のようなことが書かれています。

正徳4年(1714)7月29日、最中沢部落の娘婿勘作は南部領の六之助と共謀し、南部領への脱穀(密米の搬出)と番所の下役人(下横目)作兵衛を殺害した咎(とが)により、杉崎橋西側の野原に設けられた仕置場で処刑された。勘作の姑は、門口から山の道筋に米をこぼし、非情にも勘作を首謀者にしむけた。勘作は、コメの出所については白状せず、一人罪を背負って刑場の露と消えた。世人これを憐れんで供養碑を建立した。



梁川文化財保存会が建てた看板と供養碑  
処刑場は別の場所

今から 300 年も昔の話です。

実はここに出てくる勘作や六之助は田瀬の人物です。田瀬の隣村の野手崎の米を盗んで南部領に運び出し、これを売って儲けようとした事件です。勘作は請われて田瀬から野手崎の清右エ門の娘に婿に入って、分家となって独立して稼ぎ手として働いていました。しかし家の実権は妻の母、すなわち勘作の姑でした。夫婦仲は悪くなかったのですが、妻の母親と仲が悪かったようです。嫁と姑、婿と姑と仲が悪いのは世の習い。

勘作は真面目に働いたが姑の受けはよくなく、家計の実権は姑で勘作は金銭的に苦しい状況で、この状況から逃げるために、仲間に誘われて脱穀に加わることにし、実家の兄の息子・六之助に脱穀の手助けを求め、苦しい生活から逃げ出そうと考えました。実家も小作農家でしたから豊かではありませんでしたが、脱穀に手を出すほど貧しくはありませんでした。

しかし、脱穀して米を南部領に運び入れるためには南部領の人間が必要でした。勘作は早速、六之助を呼び、野手崎の仲間数人と米を南部領へ密輸出することにしました。ところが番所の向かいに住んでいた最中沢部落で脱穀の動きがあることを知り、同僚の勘四郎と共に巡察をしていたある夜、夜道を数人の男たちが米俵を担いでいるのを発見して捉えようとしてしました。(次回に続く)

## 火災警報器を助成します



出典：一般社団法人  
日本火災報知機工業会

住宅用火災警報器は設置義務化されてから10年以上が経過しています。  
(設置義務：H23年6月1日) 古くなるとセンサー等の性能が劣化し、火災を感知しなくなることがありますので、設置から10年を目安に交換が必要となります。

防災部では、田瀬地区を対象に住宅用火災警報器の現物助成をいたします。

次のとおり、申請受付を行いますので期間内にお申込みください。

詳しい内容については、田瀬地域コミュニティ会議までお問い合わせください。

- 申請期間 令和6年2月19日(月)～3月15日(金)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日は受付できません)
- 受付場所 田瀬振興センター
- 助成する火災警報器 1組(熱感知、煙感知 各1個)
- 申請に必要なもの 助成申請書
  - ・必要事項を記入、捺印のうえ、振興センターにご提出お願いいたします。
- その他
  - ・助成は1回のみとなります。
  - ・取り付けについては、ご相談ください。消防団員が対応いたします。



## 3月の行事予定

## 4月の行事予定

- 資源ゴミ搬入(第1回)
- 第1回役員会
- コミュニティ会議総会
- 田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会

振興センター玄関にお雛様飾ってます。ご自由にご覧下さい！  
3月20日頃まで



諸事情により、変更になることがあります。ご了承ください。

## 田瀬地区の人口

(令和6年1月末現在)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。

行政区	世帯数	人数			比較 (12月末)
		男	女	計	
田瀬第1	69	80	89	169	1人増
田瀬第2	31	34	35	69	—
田瀬第3	72	71	84	155	—
計	172	185	208	393	1人増



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで